

より多く、より深いご提案をお客様へ行うため 全店舗へ新型営業支援端末を導入いたしました

京都信用金庫（本店：京都市下京区 理事長：榊田 隆之）は、タブレットPC型営業支援端末（以下 本端末）を本日までに全89店舗（夢ネット支店除く）に導入いたしました。本端末は京都信用金庫と日本ユニシス株式会社（本社：東京都江東区 代表取締役社長：平岡 昭良）が共同で開発し、これにより、外訪活動時にお客様の事業や暮らしに関するコンサルティングに活用する営業体制を構築いたしました。また、金庫内事務の抜本的な見直しを行い、ペーパーレス化などによる業務効率化を進め、当金庫の生産性向上ならびにお客様に対してより満足いただけるご提案の実現を目的としています。

当金庫は、お客様の事業の活性化や、しあわせづくりのサポートを目的に、一人でも多くのお客様へ、充実したご提案を行う「より多く、より深い訪問活動」を実践し、お客様のニーズにお応えできる体制づくりに努めてまいります。

記

1. 本端末の特徴、および効果

- ・リアルタイムのお客様情報の活用による「より深い訪問活動」の実現

専用の通信環境による金庫内情報の安全な閲覧が可能となります。これにより、外訪時にリアルタイムでお客様や金庫内ビジネスマッチング情報の提供などが可能となり、お客様の課題やご相談に対して、より充実した価値あるご提案を行う営業体制を実現いたします。

- ・営業担当者の業務効率化による「より多くの訪問活動」の実現

以前までは、お客様からのご依頼事項をお預かりした際に受取書を発行していましたが、お客様から「電子サイン」をいただくことで、受取書を発行せずに即時にシステム上に登録することが可能となりました。これにより金庫内事務処理の効率化が図れ、営業担当者、事務担当者ともにお客様からのご相談に対してより多くの時間をとることが可能となります。

このように、本端末導入による各種業務の効率化で、一人でも多くのお客様に、より丁寧なコンサルティング活動が可能となる営業体制を実現してまいります。

2. 導入店舗

全営業店 89店舗（夢ネット支店除く）

以上